

令和5年度 秋田県 医療福祉従事者ニーズ発表会  
発表ニーズ一覧

番号	テーマ
1	<p>腹臥位療法に使用できる万能クッション</p> <hr/> <p>体圧分散と患者の体格に合わせた厚さなどを調整できるクッション。</p>
2	<p>車椅子利用者の急変時対応</p> <hr/> <p>車椅子の背もたれ・座席・下肢部の3点がワンタッチで外せて簡易的な担架として利用可能。</p>
3	<p>送信機落下時の故障回避のためのシリコンカバー</p> <hr/> <p>病棟では様々な患者様が心電図送信機を装着するため、落下させてしまい破損してしまうことがあり、送信機にカバー（シリコン等）を装着することで落下や衝撃による故障を未然に防ぐ。</p>
4	<p>固定性が高く足を上げやすくした着脱しやすい屋内移動用シューズ</p> <hr/> <p>足首を固定すると歩きやすくなるが、固定を要するため着脱が煩わしいという欠点がある。踵の部分が開口することでスリッパのように簡易的に着脱可能とすると着脱が楽になる。さらに、ワイヤー牽引で足部の固定性を高め、足首の角度を調整できる屋内移動用シューズ製品の作成を提案する。</p>
5	<p>軽い力で移動可能かつ小回りが利くベッド</p> <hr/> <p>高齢者施設等では車椅子に移ることのできない利用者をベッドごと移動する機会が多い。ベッドでの移動は重く力が必要であり、曲がる時の操作も壁にぶつからないようにすることが難しく、介護士等の負担となっている。ベッド自体が自走もしくは電動アシスト機能を持つことで介護現場の負担軽減につながると考える。</p>
6	<p>外国人労働者との秋田弁コミュニケーションツール</p> <hr/> <p>介護を担当する特定技能実習生が学んでくる日本語では、秋田県内の施設に入所している高齢者や、職員と円滑にコミュニケーションを取ることができない。その場で翻訳して、なおかつ練習できる翻訳機があれば、そのような課題を解決できるのではないか。</p>
7	<p>個々の足の変形に応じたフットサポート</p> <hr/> <p>車椅子を使用している施設入所者等について、足底をフットサポートにしっかり接地できない場面が多く見られる。フットサポートの高さや角度を3次元のレベルで調節でき、かつ既存の普通型車椅子にも取り付け可能なものがあれば、多くの車椅子利用者の身体的負担を軽減することができると思う。</p>